

庄原豪雨災害から16年 ～忘れられないあの日～

交通・防災防犯部

平成22年7月16日からちょうど16年となる日、被災地の災害復旧記念碑前で慰霊を行った。この場所は、土流に家ごとのみこまれ犠牲になられた天野ミチヨさん宅跡。豪雨・土砂災害の記憶は薄れていきますが二度と当時のような悲惨な災害が起きないことを願うばかりです。

自治振興区として、この庄原災害の教訓を活かし、災害の恐ろしさを後世に伝えていくことにより、災害による犠牲者を未然に防ぐことにつなげていきたいと考えています。



「令和8年度防災パネル展」を開催

交通・防災防犯部

6月が『土砂災害防止月間』であり、過去の災害経験を忘れず、啓発活動を展開していくことが重要であることから、広島県北部建設事務所庄原支所主催、北自治振興区と庄原地域の庄原・東・山内の3自治振興区、市危機管理課が共催で令和8年度防災パネル展を市役所1階市民ホールで開催し、広島県からは土砂災害防止に関するパネルを市危機管理課から避難グッズ等の展示、各自治振興区からは、自主防災組織の活動報告パネルの展示をしていただきました。

広島県・庄原市・各自治振興区(自主防災組織)が互いに連携、協力し合っていくことにより、より一層の取り組み成果が出ることを期待しています。

北地区においては、平成22年7月16日に発生した「庄原ゲリラ豪雨災害」から16年目を迎えます。平成26年8月に発生した「広島豪雨災害」、平成30年7月の「西日本豪雨災害」をはじめ、他県においても毎年大きな災害が発生しています。こうした過去の災害発生に直面した経験を無駄にせず、今一度、自分の住んでいるところはどうかを確認し、災害に備えていきましょう。



令和8年度市政懇談会が開催されました ～市民とつながる懇談会～

総務企画部

7月21日(火)庄原自治振興センターで令和8年度市政懇談会～市民とつながる懇談会～が、今年も北地区と高地区合同で開催され、八谷市長・木村副市長と各部長が出席されました。まず、八谷市長から「庄原ブランディングの推進について」資料説明があり～市民が庄原に誇りと愛着を持ち、幸せを実感できるまちづくり～将来像をかなえる5つの挑戦「PEACE-full(ピースフル)、地域の魅力を再認識し、市民自らの言葉で魅力を発信し外部の人を引き付けたい」と強い決意で説明されました。プロジェクトを進める組織が必要ではないか、だれがどう進めるのか、職員が市民、ではなく強いリーダーシップが発揮できる組織をつくる必要があるなど意見が出ました。各振興区の地域要望では、北地区は「限界集落の維持とあり方について」、高地区は「避難所として使用する集会所設備の整備について」、庄原市からの文書回答について追加説明や議論が行われました。特に、農業の担い手づくりや圃場整備など行政側の丁寧な説明が不足している。限界集落での課題をしっかりと認識してもらいたいなど議論された。

自由意見の交換では、市水道接続への金銭的不安や高齢者の冬季住宅の整備、地域の役割が高齢者には負担となっている。北地区では地域おこし協力隊がよく活動してくれている、他の振興区でも活用すべきではないか。広報庄原がすばらしい、庄原ブランディングのイメージ図にヒバゴンや芸備線列車を使って欲しいなど意見が出された。



第43回北地区区民大運動会反省会を開催

保健体育部

6月27日（土）第43回北地区区民運動会の反省会が開催されました。八谷市長、桂藤市議会議員、桜田市議も参加され、広瀬実行委員長の挨拶の後、参加者が順次感想と来年への決意を発言しました。

例年より若手の参加が多く、細かいところまでの気づきや献身的な意見も多数あり、和やかで楽しい反省会となりました。

4月で退任された元副区長の亀井さんがこれからも継続して元気にがんばろうとのまとめをされました。第44回が盛大に開催されることを祈念します。



市場女性部健康講座開催

市場女性部

7月4日（土）「いつまでも元気に歩くためのかんたん体力づくり」と題して、庄原同仁病院理学療法士 石田尚矢氏に指導いただきました。

始めに『どんな運動をすればいいのか』『どれくらい運動すればいいのか』について、掃除や洗濯・炊事など日々の家事が運動になっていること、それに筋肉を鍛える運動を加えることで転倒予防につながることを、そして、膝の関節機能を損なわず適度に足の筋肉を鍛える運動として、スクワット（ハーフスクワット）が最適であると話されました。

そして、いよいよスクワットの実践。スクワットは注意事項が多くて難しいというイメージがありましたが無理をせず膝の曲げ伸ばしを数回からでも始めればよいと指導いただきました（*最適なやり方を詳しく知りたい方は同仁病院石田さんまで）。

その後、各自の気になる症状についての質問に、予定時間をかなり超えて丁寧に対応していただきました。参加者の皆さんから「意欲につながるお話だった。スクワットを続けよう。黒柳徹子さんもスクワットをしようてんよね」と・・・。



岩屋寺を散策しました

北地区歩く会

7月11日（土）三次市島敷町にある吉祥山岩屋寺を散策しました。約1280年前の天平年間に行基が岩屋の洞窟に観音像を刻んで祀ったのが始まりとされ、岩屋寺の由来とされ、暦応2年に足利尊氏によって、講堂が造営され修験道場として栄え、中世には比叡尾城の城主三好氏が祈願寺として現在の場所に本堂、庫裡などを造営、その後、三次藩主浅野長治の加護を受け、近年荒廃していたのを昭和34年に瑞秀上人を住職に迎え復興されました。

当寺は三次地方の名物、霧の海観望の勝地となっています。岩屋寺山公園の展望台からの眺めは絶景でした。ただし、道が狭いので注意が必要です。

次回は、8月22日（土）8時30分に北自治振興センター集合で「常清滝」を散策予定です。



集会所環境整備作業で地域の絆を！ 川東自治会

6月28日（日）8時から2時間程度、時折小雨が降る中、集会所周辺の草刈及び集会所建物内の掃除を行いました。

日頃は広島市内で生活されている方もこの日ばかりは早起きをして参加していただきました。

